



WE HEGURI
将来を見つめ、優しい活力あるまちに。



Instagram
始めました



山田ひときの略歴

- ◇昭和36年4月16日平群町に生まれる
- ◇平群西小卒業 ◇平群中学校卒業
- ◇県立高田高等学校卒業
- ◇摂南大学 建築学科卒業
- ◇一級建築士
- ◇スキューバダイビング資格取得



- 議長
- 総務建設委員会 委員
- 議会改革特別委員会 委員
- 財政検討特別委員会 委員
- 下水道事業特別委員会 委員
- 佐藤正久前参院議員(ヒゲの隊長)
奈良県後援会平群支部長

『モニター設備の必要性・設置について』『議員控室面談室の設置について』『本会議の座席数、出席する職員は課長まで必要か』等の議会関連施設の議論や『庁舎全体の面積・広さの考え方』

『住民にとってはどのような庁舎が求められるのか』についても協議されてきました。その他にも、これまでの協議では町の最高意思決定機関のひとつとしての場である議場としても、『無駄のない』『将来にわたって長く使っていく』『贅沢でない』空間となるよう

今後、まちの財政状況によっては、着手・竣工も延期される事もあるかもしれませんが、大きな災害に見舞われた時の災害対策本部としての機能が維持・継続できる新庁舎の建設は最重要課題であるとともに最重要施策であり一刻も早く実現されることが必要であると思われれます。

山田ひとき

平群町議会議員 ◆

後援会会報



改良された協和橋東詰交差点

また、皆さんもお気づきだったかもしれませんが、今年の初めに信号機の一部が変更され、国道168号南行(王寺方面行)の信号が先に赤になり北行(生駒方面行)の信号が後で赤になるという変則的で危険な時差信号になっていたため、北方面から協和橋に右折す

これまで一般質問で取り上げ問題提起をしてきました、プリズムへぐり等、西宮方面から国道168号へ出る協和橋東詰交差点が、7月3日にパワーコメリの開店に伴う、道路の新設及び新規の交差点の設置により改善されました。これまで協和橋から国道168号へ進行する青信号の長

さは10秒で乗用車が4台程度しか通過できなかった状況に対し、約8秒と22秒となりこれまで以上の多くの車両が通過できるようになりました。その他、国道168号の東西横断歩道が少し北側に移設されたことにより、道の駅方面からの歩行者や道の駅方面への歩行者が渡りやすくなっ

る車両が北行(生駒方面行)の車両と接触事故になりそうな状況を何度か目にしたため、改善を求めてきましたが、そのことも南行(王寺方面行)の信号が約8秒と約12秒遅れて赤になる時差信号に改善され、スムーズに右折出来るようになりました。

しかし、椿井地域から右折して国道168号を北進するためには少し北側の新設道路及び新設交差点(協和橋北交差点)を利用しなければならなくなったことは少し不便に因みに、椿井橋南側の椿井交差点でも、国道168号から西宮地区方面への右折の際、王寺方面行(南行)が時差で先に赤になり、県道椿井王寺

線の三郷方面から生駒方面行(北行)直進信号が、竜田大橋方面からの信号とも連動している為、約1分18秒遅れて赤になるという状況であり、赤信号で交差点に取り残された車両が慌てて右折しようとして接触事故を招く恐れもあるため改善を求めています。利用される方は、注意していただきたいと思います。

新庁舎建設に向けた取り組み

現在、平群町では令和11年度末の竣工・供用開始を目標に『新庁舎建設』に向けた取り組みが進められています。

そんな中、議会に於いても令和6年5月、新庁舎建設特別委員会を設置し、これまで10回の委員会を開催してまいりました。

委員会では、『議場のバリアフリー化について』『本会議場の多目的利用について』

『モニター設備の



う、また、議会報告会でも住民の方々より提起された建築物としての『自然エネルギーの導入』などについても協議等行い、様々な意見、考えが交わされてまいりました。今後はこれまでの協議内容も含め、委員会としての報告書の作成に向け協議を進め、全議員の意見も聞きながら令和7年内を目指して最終報告書をまとめいく予定となっています。

今後、まちの財政状況によっては、着手・竣工も延期される事もあるかもしれませんが、大きな災害に見舞われた時の災害対策本部としての機能が維持・継続できる新庁舎の建設は最重要課題であるとともに最重要施策であり一刻も早く実現されることが必要であると思われれます。

一般質問 (要旨)



令和7年3月議会

斎場の町内使用料の規定について

平群町野菊の里斎場は平成17年4月より供用開始され、以後、住民にとって家族・親族を安らかに安心して見送る事が出来る大変重要な施設となっています。

竣工当初は喪主が平群町民であれば町民として町内料金で利用できましたが、喪主のなりすまし等、不正行為の疑いがあつた事例もあり、死亡者本人が平群町に住民票を有している事と平成29年12月に改められました。

質問

そんな中、最近、住民の方より御指摘頂いたことですが、平群町で長年生活してこられた方が他の自治体にある介護施設等に入所され、それぞれのご家族の事情により住民票を移された状況でお亡くなりになった場合、町外住民とし

ての対応になったとの事です。何か救済方法を考えるべきだと思いましたがいかがお考えか？

答弁

斎場を町内料金で使用した場合は、「亡くなられた方が死亡時に本町に住民票を有している場合」と規定されており、他の自治体にある

介護施設等に住所を移された方が亡くなられた場合については、町外料金での施設使用料となります。故人が、長年生活され、慣れ久しんだ地で皆と最後のお別れを望まれるその親族の心情などを考えますと、その救済方法について検討が必要であるとの認識のもと、今後、他の自治体の事

例等を調査し規定の変更等、検討して参りたい。

その後の状況

使用料の減免に関する内規が令和7年4月1日に制定され、自己申請ですが、本町の介護保険の被保険者であった方や本町の介護給付等の支給決定を受けておられる方等は減免が受けられ、町民同様の対応となる事になりました。

県道椿井王寺線及び国道16号バイパスの整備状況並びに渋滞緩和対策について

①県道椿井王寺線について

質問

平成16年11月よりワークシヨップ形式による市民参加型として椿井交差点から三郷町勢野交差点まで約1・5km区間において拡幅計画がスタート、地籍の混乱地が多く地権者との協議等が難航し着手までに相当な時間を要しました。

私はこれまで、平成17年12月から何度か進捗状況、完成目途等の説明を求めてきました。令和3年3月議会での進捗状況の答弁では、約8割の用地が確保出来ており、早期完成、供用に向け鋭意用地交

渉を進めるとの事でした。現在も完成目標は不明ですが、まだまだ完成までには相当の時間を要するようです。

質問

部分的には用地買収・部分拡幅工事を実施され、幅員も少し広くなっている部分もありますが、しかし、吉良歯科医院がある東信貴ヶ丘交差点北行（平群方面行）は竜田大橋方面行きの右折車両によって常時渋滞が発生している。北行き右折レーンを早急に設置する必要があると思われすがいかがお考えか？

答弁 奈良県に確認したところ、既に東信貴ヶ丘交差点の改良工事の発注をしており、

竣工後は、暫定的に右折レーンが設置される予定。

②168号線、道の駅付近の渋滞緩和について

質問

道の駅、くまがしステーションは様々な努力によって近年大変盛況になっていることは、まちの情報発信・活性化としても大変喜ばしい事となっています。しかし、駐車場が不足ということもあるのか、特に土日等休日には駐車待つ車両によって南北両方向共、大変な渋滞を招いています。

答弁 施設を講じる必要があると思われるが？



令和3年3月議会での進捗状況の答弁では、小平尾バイパス南側、井手山交差点付近からエネオスガソリンスタンド付近の区間の用地はほぼ取得済みであり、竜田川を渡河（とか）する橋梁工事に必要な迂回路工事、バイパス部の擁壁及び盛土工事を進めているとの事でした。

現在、小瀬町南交差点付近の竜田川南側橋台工事は完成していますが北側部分は着手されていません。今後の工設計画及び供用開始目途は？

答弁

奈良県に確認したところ、小瀬地区の竜田川北側部分（右岸側）については、橋台の設置工事に伴い、ガソリンスタンド横の交差点を、一旦、迂回する道路を設置する必要がありますが、隣接地の用地交渉をおこなっているところですが、工事着手及び供用開始の目途は立っていないとの事。

道の駅の駐車場その後

道の駅付近の渋滞緩和の為に新たに横断幕を増設され、第2駐車場がより把握しやすい状況になりました。

③168号、小平尾バイパスの進捗状況と供用開始目途について

質問

この事業についても、平成17年12月から何度か進捗状況、完成目途等の説明を求めてきました。

山田仁樹の一般質問 録画配信のQRコード



左のQRコードから山田仁樹の一般質問動画が過去のもの（平成26年9月以降）も視聴できます。